

静岡市都市山麓グリーンベルトの大内モデル地区で刈った竹を 「有度北こども園」や「ふじさんっこクラブ」に提供しました！

土砂災害を防ぐ里山づくりの活動を知ってもらうため、県と協働で活動している特定非営利活動法人「森と水辺を育てる会」が、七夕用の竹を「有度北こども園」や「ふじさんっこクラブ」に提供しました。

1 開催日時

平成29年7月4日（火）10：00～12：00

2 場 所

静岡市都市山麓グリーンベルト区域内の清水大内モデル地区
（桃林寺（静岡市清水区大内788）の南側50mにある杉谷津沢の斜面）

3 主催者

特定非営利活動法人『森と水辺を育てる会』

4 参加者

有度北こども園（静岡市清水区長崎）の年長児
ふじさんっこクラブ（静岡県庁内の一時預かり保育所）

5 静岡市都市山麓グリーンベルトの概要

土砂災害危険箇所が364箇所と集中している静岡市の賤機山から興津川までの12kmの市街地北側山麓域を都市山麓グリーンベルト整備区域とし、そのうち竹林の拡大が著しい清水大内地区をモデル地区に指定し、静岡県と特定非営利活動法人『森と水辺を育てる会』との間で協定を結び、樹林帯の整備を行うことで、土砂災害の防止、無秩序な市街化防止、都市景観の保全・創出を目指します。

当日の様子

有度北こども園（静岡市清水区长崎）の年長児



ふじさんっこクラブ（静岡県庁内の一時預かり保育所）

